

## 「当院における葉状腫瘍の診断治療計画に関する検討」

### 1. 研究の対象

当院で2017年1月から2022年10月までに葉状腫瘍と診断されて治療を行った方。

### 2. 研究目的・方法

葉状腫瘍は乳房に発生する腫瘍のうち0.3~0.9%とされる比較的まれな腫瘍のひとつで、35~55歳で発症しやすいと言われています。この病気は画像検査や針で直接病気が起こっている部位を取り出して検査する針生検と呼ばれる検査などを含む精密検査を行っても他の疾患（線維腺腫）との鑑別が困難な場合があること、葉状腫瘍の16~30%は悪性で、また良性の一部において切除後局所再発して悪性化することもあり、慎重な診断と治療が必要です。

今回当院乳腺外科では、葉状腫瘍の患者様に対する最適な治療計画を作成する目的で、2017年1月から2022年10月までに当院で葉状腫瘍と診断されて治療を行った患者様の診療経過から、治療効果と問題点を検討する研究を計画しました。

研究期間は病院長許可日から2023年12月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録（電子カルテ）から調査する情報としては、年齢、組織学的特徴、病期、治療前併存症、選択薬、治療効果、治療関連有害事象、現在再発しているか、治療方針に関して意思決定する上で重要であった点です。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

磐田市立総合病院 乳腺外科

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000

研究責任者：磐田市立総合病院 乳腺外科 乳腺外科部長 伊藤 靖